

平成26年度

さいたま市図書館評価 報告書  
(平成25年度事業対象)

平成26年10月

さいたま市立中央図書館

# 目 次

1	評価の目的と経緯	1
2	評価の方法	2
3	評価の結果	3
4	さいたま市図書館評価票（平成25年度）	
	【目標】①図書館利用の普及とPR及び情報発信の強化	6
	【目標】②幅広く計画的な資料の収集・保存	7
	【目標】③地域の歴史と文化の保存	8
	【目標】④ICT（情報通信技術）を活用したサービスの充実	9
	【目標】⑤文化事業の開催	10
	【目標】⑥あらゆる世代に向けたサービスの充実	11
	【目標】⑦レファレンスサービスの充実	12
	【目標】⑧バリアフリーサービスの充実	13
	【目標】⑨多文化サービスの充実	14
	【目標】⑩子ども読書活動への支援及び学校図書館との連携	15
	【目標】⑪図書館評価と市民意識の反映	16
	【目標】⑫市民との協働	17
	【目標】⑬関連機関（公共機関・民間機関・NPO）との連携	18
	【目標】⑭職員の資質・能力の向上	19
	【目標】⑮持続的で安定した図書館の運営	20
	【目標】⑯危機管理体制の強化	21

## 参考資料

図書館法・図書館の設置及び運営上の望ましい基準	22
さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項	23
さいたま市図書館ビジョン	27

# 1 評価の目的と経緯

## (1) 評価の目的

各年度の図書館サービス、その他図書館の運営状況について、目標及び事業の達成状況の点検・評価を行い、図書館サービスの向上を図るとともに、評価の結果を積極的に公表します。

## (2) 評価の経緯

図書館法第7条の3において、「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされています。

また、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」においても、市町村立図書館はサービスの「達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない」とされています。

平成21年度	図書館評価について検討を開始
平成22年度	平成21年度の実績について評価を試行
平成23年度	平成22年度の実績について評価を実施
平成24年度	平成23年度の実績について評価を実施 「さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項」を制定 平成25年3月に策定した「さいたま市図書館ビジョン」の22の基本方針のうち16項目を評価の目標として指標及び目標値を設定
平成25年度	平成24年度の実績について評価を実施 平成26年度の評価目標として指標及び目標値を設定（「さいたま市図書館ビジョン」の基本方針のうち20項目）
平成26年度	平成25年度の実績について評価を実施 「さいたま市図書館ビジョン」に基づく平成27年度の取組について評価の指標及び目標値を検討中

## 2 評価の方法

「さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項」に基づき、毎年度、図書館の運営状況について評価を行います。

評価にあたっては、目標ごとに指標及び目標値を定め、達成状況について評価を行います。

評価の結果をホームページ等を活用して市民に公表します。また、この結果に基づき図書館運営の改善に努めます。

### (1) 評価の流れ

評価に用いる指標を設定



各指標の目標値を設定



(事業実施)



目標値と照らして、指標となった取組の達成状況により評価



評価結果の報告と公表

### (2) 指標・目標値の設定

さいたま市図書館では、平成25年3月に策定した「さいたま市図書館ビジョン」に基づき、年度ごとにサービス目標を設定し、事業に取り組んでいます。(p 27～参照)

平成25年度の事業を対象とする評価は、サービス目標のなかから、16を評価の目標としてとりあげました。目標の達成度合いを測るため、一部の重複を含み、49の指標と目標値を設定しています。

### (3) 評価基準

評価を行うにあたり、各取組を明確に評価できるよう、以下の評価基準を定めています。

#### ア) 指標の評価基準

指標の評価は、目標値に比べて対象となった事業の達成状況を、目標達成率としてa～dの4段階で、指標ごとに評価します。また、a～dの各段階に対応した評点を与えます。

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の 100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の 95%以上 100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の 50%以上 95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の 50%未満	0

#### イ) 目標の評価基準

各目標に設定された指標の評点の平均点により、A～Dの4段階で総合評価を行います。

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8 以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0 以上 2.8 未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0 以上 2.0 未満
D	目標を達成できなかった	1.0 未満

### 3 評価の結果

#### (1) 評価結果の一覧

平成25年度の評価結果は、次の表のとおりです。

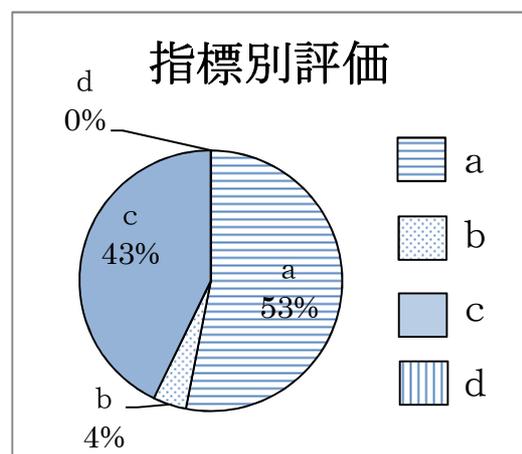
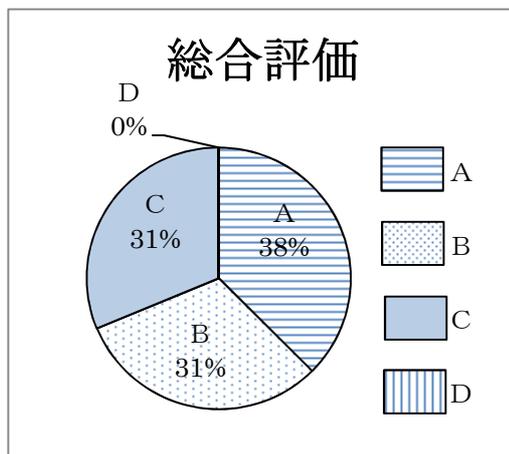
ビジョンの目標	基本方針		総合評価	指標別評価
知的 好奇心に 応える 図書館	1	図書館利用の普及とPR及び情報発信の強化	C	新規登録者数=c 貸出総数=c 来館者数=c 貸出利用人数=c メールマガジン年間延利用人数=a ホームページアクセス数=a
	2	幅広く計画的な資料の収集・保存	C	図書資料購入点数=c 資料回転率=c 雑誌タイトル数=c 新聞タイトル数=a 所蔵タイトル数(図書)=a 蔵書冊数(市民一人当たり)=a 寄贈資料受入点数=c
	3	地域の歴史と文化の保存	A	地域・行政資料の蔵書数=a
	4	ICT(情報通信技術)を活用したサービスの充実	B	インターネット延利用人数=c 活用できるデータベース数=a
	5	文化事業の開催	C	講座等の実施回数=a 映画会開催回数=c 展示会の開催回数=c

ビジョンの目標	基本方針		総合評価	指標別評価
生きる力を支える図書館	6	あらゆる世代に向けたサービスの充実	A	子ども向け行事開催数=a テーマ資料展示の実施回数=a 各世代向けの本の紹介資料作成=a
	7	レファレンスサービスの充実	C	レファレンス事例の公開件数(年間)=c パスファインダー(調べ方案内)作成数=c 職員レファレンス研修の開催回数=c レファレンス受付件数=a
	8	バリアフリーサービスの充実	B	字幕入り・手話入り映像資料の所蔵数=a 音訳資料・点訳資料貸出数=c 対面朗読回数、時間数=c 宅配サービスの貸出数=a
	9	多文化サービスの充実	C	外国語資料の受入点数=c
	10	子ども読書活動への支援及び学校図書館との連携	B	大型団体貸出数=c 子ども向け行事開催数=a 読み聞かせや本に関する講座・講演会の実施=a 子ども向けの資料案内の作成=a 教科関連資料貸出数(レファレンスサービスの支援を含む) =c 学校訪問・招待の実施回数、参加人数=b
市民とともに歩む図書館	11	図書館評価と市民意識の反映	A	図書館評価の実施と公表=a アンケートによる満足度調査の実施と公表=a
	12	市民との協働	A	ボランティアとの協働事業数、延実施回数=a
	13	関連機関(公共機関・民間機関・NPO)との連携	B	相互貸借点数=c 連携事業実施機関数、延実施回数=a 職場体験の受入件数=b
誰もが安心して使える図書館	14	職員の資質・能力の向上	B	内部研修の実施回数(図書館で行われる研修全て・市主催の研修は外部とする)=c 外部研修の派遣件数(図書館外の全て・市主催の研修を含む)=a
	15	持続的で安定した図書館の運営	A	(窓口業務の)評価の実施=a 新たな財源確保や経費節減事業の実施=a
	16	危機管理体制の強化	A	対応マニュアルの見直し等による内容の充実=a 防災訓練の実施=a

評価基準別にみると、以下のとおりとなります。

評価基準	A	B	C	D	合計
総合評価	6	5	5	0	16

評価基準	a	b	c	d	合計
指標別評価	26	2	21	0	49



## (2) 評価

さいたま市では平成25年1月、武蔵浦和図書館を開館しました。開館に伴う利用増を見込んだ目標値を設定していましたが、図書館全体としては利用が伸びませんでした。

達成状況をみると、総合評価全体では「達成」と「ほぼ達成」を合わせて69%、指標別評価全体では57%となっております。

「さいたま市図書館ビジョン」で掲げる4つの目標ごとに達成状況をみると、「知的好奇心に応える図書館」では、総合評価でAが1、Bが1、Cが3となっており、19ある指標別の評価でも、aが8、cが11で、達成できたとはいええない状況となっております。指標とした「新規登録者数」では、平成24年度実績と比較して、約10%減少となってしまいました。「貸出総数」でも、約3%の減少となっております。こうした図書館利用の低下傾向の要因の一つとして、パソコンやスマートフォンなどのICTの発達と普及により、個人の情報取得の多様化が進んでいることが考えられます。

「生きる力を支える図書館」では、総合評価Aが1、BとCが2で、ある程度達成することができました。

「市民とともに歩む図書館」と「誰もが安心して使える図書館」では、それぞれの総合評価で、Aが2、Bが1と高い評価になりました。他機関やボランティア団体との協働事業等で、前年度の実績を上回る成果を上げています。

次年度以降は、「さいたま市図書館ビジョン」に基づく取組を一層充実させるとともに、半期ごと、四半期ごとに達成状況の確認を行うなど、対策を講じていく必要があります。

## 4 意見聴取

「さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項」第4条に基づき、平成26年度第1回図書館協議会（7月15日開催）において、評価票（平成25年度）の報告及び意見聴取を行いました。8月14日までの意見聴取期間中に寄せられた意見はありませんでした。

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】①	図書館利用の普及とPR及び情報発信の強化	【総合評価】	C
【取組内容】			

図書館の利用促進のために、広報媒体等を効果的に活用し、PRに努めます。  
 ホームページやメールマガジン等を活用し、図書館サービスについての情報発信に努めます。  
 図書館のサービスや催し物についての記者への情報提供を定期的に行い、図書館を利用したことのない人にも図書館の情報が届くようにします。  
 各図書館に広報担当者をおき、その情報を一元化することによって効果的な広報を行います。  
 図書館利用を普及するとともに、誰もが気持ちよく利用できるようなルール・環境作りを推進します。

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
新規登録者数	47,520人	36,536人	c
貸出総数	12,221,300点	10,184,986点	c
来館者数	7,800,000人	7,103,898人	c
貸出利用人数	3,175,200人	2,810,318人	c
メールマガジン年間延利用人数	9,600人	10,635人	a
ホームページアクセス数	5,551,200回	7,005,842回	a

【評価の説明】  
 「新規登録者数」は目標値に届かず、前年度実績と比較しても10%減っています。  
 「貸出総数」「来館者数」「貸出利用人数」は、いずれも前年度実績並みでしたが、目標値を下回りました。  
 「ホームページアクセス数」は、目標値を大幅に上回る実績がありました。

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】②	幅広く計画的な資料の収集・保存	【総合評価】	C
【取組内容】			
<p>市民のニーズに応えるため、効果的・計画的に資料を収集・保存し、幅広い蔵書を整備します。 寄贈資料や除籍資料を有効活用します。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
図書資料購入点数	107,460点	97,010点	c
資料回転率	3.17点	2.84点	c
雑誌タイトル数	940タイトル	866タイトル	c
新聞タイトル数	115タイトル	126タイトル	a
所蔵タイトル数（図書）	985,000タイトル	994,665タイトル	a
蔵書冊数（市民一人当たり）	2.9点	2.9点	a
寄贈資料受入点数	28,200点	24,133点	c

<p>【評価の説明】</p> <p>「図書資料購入点数」は、前年度実績83,694点を上回りましたが、目標値には届きませんでした。「所蔵タイトル数（図書）」は、目標値を上回っており、幅広く図書を収集したと考えられます。資料が平均何回貸し出されたかを示す「資料回転率」（貸出点数/所蔵点数）は、貸出総数が減少したため、目標値を下回りました。</p> <p>「雑誌タイトル数」は、配置する館のバランスの見直しを行ったことや、休刊が影響し、目標値ならびに前年度実績917タイトルを下回りました。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】③	地域の歴史と文化の保存	【総合評価】	A
【取組内容】			
<p>地域の情報拠点として行政資料・地域資料を積極的に収集します。また、地域の記録を残す活動を支援します。 地域資料等のデジタル化について調査研究します。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
地域・行政資料の蔵書数	119,220点	125,685点	a

<p>【評価の説明】</p> <p>地域・行政資料は、目標値を上回る収集を行うことができました。 地域資料のデジタル化については、情報収集等を進めてまいりましたが、大きく進展をみることはできませんでした。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

<b>【目標】④</b>	ICT（情報通信技術）を活用したサービスの充実	<b>【総合評価】</b>	<b>B</b>
<b>【取組内容】</b>			
<p>図書館ホームページを、より見やすく使いやすくします。                  情報収集の技術を高めるために、データベースの利用講習会等を行います。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
インターネット延利用人数	148,000人	137,635人	c
活用できるデータベース	19種類	21種類	a

<b>【評価の説明】</b>
<p>「インターネット延利用人数」については、図書館により増減はありましたが、合計では昨年度実績とほぼ横ばいで、目標値を上回ることができませんでした。中央図書館では、新たな無線LANを導入したことにより、自らの機器でのインターネット利用が増加し、図書館が用意したインターネット端末の利用が減少したと考えられます。</p> <p>「活用できるデータベース」については、契約していたデータベースの見直しを行い、新たに複数のデータベースを導入したことにより目標値を上回りました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑤	文化事業の開催	【総合評価】	C
【取組内容】			
<p>講座、講演会、映画会、展示会等を開催し、市民の文化活動、読書活動を支援します。 市民ニーズを把握するため、文化事業開催時にアンケート等を実施します。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
講座等の実施回数	110回	113回	a
映画会開催回数	128回	87回	c
展示会の開催回数	16回	9回	c

【評価の説明】
<p>映画会については、子ども向けの作品を中心に開催しました。展示会については、さいたま市の遺跡から出土した遺物の展示やさいたま市ゆかりの児童文学者の作品舞台の風景写真展示などを開催しましたが、北浦和図書館の耐震補強工事による休館等で実施回数が減り、目標には届きませんでした。 文化事業実施時にはアンケートを実施し、次回以降の企画や内容の参考にすることができました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

<b>【目標】⑥</b>	あらゆる世代に向けたサービスの充実	<b>【総合評価】</b>	<b>A</b>
<b>【取組内容】</b>			
<p>おはなし会等の催し物を開催し、子どもたちが本に親しむ機会を提供します。          テーマ展示を充実させ、読書の楽しみを広く伝えます。          児童・中高校生・社会人・高齢者等、それぞれの世代に向けた本の紹介資料を作成します。          乳幼児から高齢者まで、誰もが利用でき、交流の生まれる市民の広場となるよう努めます。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
子ども向け行事開催数	1,150回	1,214回	a
テーマ資料展示の実施回数	522回	717回	a
各世代向けの本の紹介資料作成	40点	43点	a

<b>【評価の説明】</b>
<p>子ども向け行事としては、あかちゃんおはなし会や映画会などを開催し、目標を達成することができました。          テーマ資料展示は、普段気づいてもらえないような資料を紹介して利用を促すことを目的としており、「さいたまクリテリウム by ツールドフランス」に因んだテーマで行うなどし、目標を達成しました。          本の紹介資料として、児童向けの『としょ丸しんぶん』や一般向けの『さいたま来ぶらり通信』などを発行し、目標に設定した点数を発行することができました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑦	レファレンスサービスの充実	【総合評価】	C
【取組内容】 レファレンスサービス事例のデータベース化を進めていきます。 パスファインダーやテーマ別ブックリストを作成するとともに、ホームページに掲載します。 内部研修を実施したり、外部の専門的な職員研修に参加して調査技術の向上を図ります。 国立国会図書館や公立図書館、大学図書館、専門機関と連携し、高度な質問にも回答します。			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
レファレンス事例の公開件数（年間）	177件	163件	c
パスファインダー（調べ方案内）作成数	5タイトル	3タイトル	c
職員レファレンス研修の開催回数	10回	8回	c
レファレンス受付件数	110,160件	126,083件	a

【評価の説明】 さいたま市が受付したレファレンス事例をインターネット上で公開した件数は、目標を下回る結果となりました。 資料の検索や特定の事実を調査するレファレンスについては、武蔵浦和・南浦和・東浦和・大宮図書館で受付件数が大きく増加し、目標値を上回りました。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑧	バリアフリーサービスの充実	【総合評価】	B
【取組内容】 図書館の利用に障害がある方へ配慮した、資料や機器・機材の整備・充実に努めます。 大活字本や字幕入り・手話入りの映像資料等の所蔵リストや利用についての情報を、障害のある方にもホームページ等で利用しやすいように整備します。 活字による読書に障害のある方のために、関係機関・団体と連携を図り、録音図書や点字図書・点訳絵本の作製・貸出、対面朗読等を実施し、きめ細かい図書館サービスを提供します。 来館が困難な方への宅配サービスについて、広報活動を積極的に行います。			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
字幕入り・手話入り映像資料の所蔵数	125点	195点	a
音訳資料・点訳資料貸出数	11,124点	9,727点	c
対面朗読回数、時間数	266回 490時間	224回 396時間5分	c
宅配サービスの貸出数	60点	242点	a

<p>【評価の説明】</p> <p>「字幕入り・手話入り映像資料の所蔵数」については、ホームページから対象となる資料を検索できるように、データを整備する過程で既存資料の点検を行い、新たに該当する資料を追加した結果、目標を上回りました。</p> <p>「音訳資料・点訳資料貸出数」は、高齢化による読書量の減少やインターネットから入手できる資料の増加などの影響により、貸出数が減少したと考えられます。</p> <p>「対面朗読回数・時間数」は、北浦和図書館の工事にとまなうサービスの中断などにより実施回数が減少し、目標を下回りました。</p> <p>「宅配サービスの貸出数」については、利用が定着したことにより貸出点数が増加し、目標を上回りました。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑨	多文化サービスの充実	【総合評価】	C
【取組内容】			
<p>様々な言語や文化に対する相互理解を深めるために、外国語資料の収集に努めます。</p> <p>ボランティアや関連機関と協働し、日本語以外を母語とする人たちにも、生活に役立つ情報を提供します。</p> <p>ボランティアと協働し、多言語でのおはなし会等を実施します。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
外国語資料の受入点数	800点	609点	c

【評価の説明】
<p>「外国語資料の受入点数」は、目標値ならびに前年度実績636点を下回りました。</p> <p>ボランティアと協働し、多言語でのおはなし会を、中央図書館と南浦和図書館とで計8回実施しました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑩	子ども読書活動への支援及び学校図書館との連携	【総合評価】	B
【取組内容】			
<p>「さいたま市子ども読書活動推進計画」に基づき、各図書館において、子どもが読書に親しめる環境づくりを進めます。</p> <p>おはなし会や本に関する催し物等を実施し、本に親しむ機会を提供します。</p> <p>保護者や保育者・教員等を対象に読み聞かせや本に関する講座・講演会を開催します。</p> <p>子ども向けの読書案内を定期的に作成し、子どもと本をつなぐ手助けをします。</p> <p>学校図書館支援センターによる教科関連図書の収集・情報提供・貸出を充実させます。</p> <p>学校図書館におけるレファレンスサービスに対して支援を行います。</p> <p>保育園・学校等を対象に読み聞かせや図書館オリエンテーションを実施します。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
大型団体貸出数	30,900点	26,755点	c
子ども向け行事開催数	1,150回	1,203回	a
読み聞かせや本に関する講座・講演会の実施	6回	8回	a
子ども向けの資料案内の作成	20回	27回	a
教科関連資料貸出数（レファレンスサービスの支援を含む）	76,000点	71,066点	c
学校訪問・招待の実施回数、参加人数	143回 6,577人	133回 6,522人	b

【評価の説明】
<p>「大型団体貸出数」は、平成24年度より利用校が減少したため、目標値を下回りました。</p> <p>「教科関連資料貸出点数」は、平成24年度の実績は上回りましたが、目標値を下回りました。</p> <p>「学校訪問・招待の実施回数・参加人数」は、参加人数の実績では3年連続で増加していますが、平成25年度の目標値は下回りました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑪	図書館評価と市民意識の反映	【総合評価】	A
【取組内容】			
<p>図書館の運営状況及びサービスについての評価を行うとともに、その結果を市民に公表します。</p> <p>図書館サービスの充実・向上を図るため、図書館の利用に関するアンケートを実施します。</p> <p>図書館協議会を開催し、市民の意見を聴き、図書館サービスを向上させます。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
図書館評価の実施と公表	実施	実施	a
アンケートによる満足度調査の実施と公表	実施	実施	a

【評価の説明】
<p>図書館評価については、平成24年度事業を評価の対象とし、図書館協議会の意見を踏まえて報告書としてまとめ、公表しました。</p> <p>図書館利用者を対象としたアンケート調査については、全24館で9月12日～22日の10日間実施しました。調査結果は、いただいた意見への対応をまとめたものとともに1月5日～30日の間、図書館内に掲示したほか、ホームページに掲載し公表しました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑫	市民との協働	【総合評価】	A
【取組内容】			
<p>図書館で活動するボランティアへの支援や、ボランティアと連携した事業活動により、市民との協働を積極的に進めます。 区民まつりをはじめ、地域で開催される催し物等に積極的に参加します。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
ボランティアとの協働事業数、延実施回数	96事業 604回	116事業 706回	a

<p>【評価の説明】</p> <p>協働事業数は、目標を20上回りました。前年度に実施した事業を継続しながら、新たに開始した事業でもボランティアと協働したことから、事業数、実施回数とも増加につながりました。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

<b>【目標】</b> ⑬	関連機関（公共機関・民間機関・NPO）との連携	<b>【総合評価】</b>	B
<b>【取組内容】</b>			
<p>県立図書館や県内市町村立図書館との連携を進め、相互貸借や地域資料等の分担収集・保存等を行います。</p> <p>国立国会図書館や公立図書館、大学図書館、専門機関との連携により、専門的調査の充実を図ります。</p> <p>市の関連部局や他の教育・文化・福祉施設と連携した事業を行います。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
相互貸借点数	18,200点	16,930点	c
連携事業実施機関数、延実施回数	11機関 33回	17機関 47回	a
職場体験の受入件数	83件	80件	b

<b>【評価の説明】</b>
<p>「相互貸借点数」は、インターネットでの受付を開始したこともあり、貸出しは増加しましたが、借受けは減少しており、目標には届きませんでした。</p> <p>「連携事業実施機関数、延実施回数」については、中央図書館や武蔵浦和図書館の新規事業により実績が伸び、目標を達成しました。</p> <p>「職場体験の受入件数」は、日程の調整がつかない学校があったことなどから減少し、目標には届きませんでした。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

【目標】⑭	職員の資質・能力の向上	【総合評価】	B
【取組内容】			
<p>人材育成のため、研修計画を作成し実施します。                  職員のスキルアップのため、内部研修を行うとともに、外部研修にも積極的に参加します。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
内部研修の実施回数（図書館で行われる研修全て・市主催の研修は外部とする）	63回	48回	c
外部研修の派遣件数（図書館外の全て・市主催の研修含む）	48件	49件	a

<p>【評価の説明】</p> <p>「内部研修の実施回数」は、レファレンスや接遇等のテーマで実施してまいりましたが、目標値を下回ってしまいました。                  「外部研修の派遣件数」は、県立図書館で行う図書館職員研修や著作権法をテーマにした研修等に参加し、目標値を上回ることができました。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

<b>【目標】</b> ⑮	持続的で安定した図書館の運営	<b>【総合評価】</b>	A
<b>【取組内容】</b>			
<p>図書館サービスを計画的に実施し、そのサービス水準の向上を図ります。                  委託化した窓口業務の評価を行い、図書館サービスの質の維持向上に努めます。                  広告料収入等、新たな財源確保や経費節減の取組を行います。                  図書館サービスの向上を図るため、図書館専門部会を開催し、図書館サービスについて調査研究を行い、問題点や課題を整理し、計画的で円滑な運営を行います。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
（窓口業務の）評価の実施	実施	実施	a
新たな財源確保や経費節減事業の実施	実施	実施	a

<b>【評価の説明】</b>
<p>貸出返却カウンター等を中心とした窓口等委託業務の評価を行う、「（窓口業務の）評価の実施」については、評価表により四半期ごとに実施しました。                  「新たな財源確保や経費節減事業の実施」については、パンフレットラック設置（11館）及び広告付きマット設置（4館）により、新たに財源を確保しました。また、雑誌スポンサー制度（2館）を活用して、経費を節減することができました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成25年度）

<b>【目標】</b> ⑯	危機管理体制の強化	<b>【総合評価】</b>	A
<b>【取組内容】</b>			
<p>「図書館危機管理対応マニュアル」を改訂し、市民の安全を守るための危機管理体制を強化します。                  防災訓練や研修を通じて職員の危機管理意識を高めます。</p>			

指標	平成25年度の目標値	平成25年度の実績	指標別評価
対応マニュアルの見直し等による内容の充実	マニュアルの見直しの実施	マニュアルの見直しの実施	a
防災訓練の実施	実施	実施	a

<b>【評価の説明】</b>
<p>「図書館危機管理対応マニュアル」を見直し、「危機管理マニュアル（共通）・情報伝達シート」の報告と「災害活動マニュアル」に分冊し、想定される危機事案に対応する具体的な活動について追記して、平成25年度内に改訂案としてまとめることができました。                  防災に関する訓練を全館で実施しました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

## 参考資料（図書館法・図書館の設置及び運営上の望ましい基準）

### （１）図書館法（昭和二十五年四月三十日法律第百十八号）

最終改正：平成二三年一二月一四日法律第一二二号

（運営の状況に関する評価等）

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

### （２）図書館の設置及び運営上の望ましい基準

（平成 24 年 12 月 19 日 文部科学省告示第 172 号）

#### （二）運営の状況に関する点検及び評価等

- 1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、（一）の 2 の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。
- 2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、前二項の点検及び評価の結果に基づき、当該図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 4 市町村立図書館は、第一項及び第二項の点検及び評価の結果並びに前項の措置の内容について、インターネットその他の高度情報通信ネットワーク（以下「インターネット等」という。）をはじめとした多様な媒体を活用すること等により、積極的に公表するよう努めなければならない。

## さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項

### (目的)

第1条 この要項は、図書館法（昭和25年法律第118号）第7条の3の規定に基づき実施する、さいたま市図書館（以下「図書館」という。）の運営状況に関する評価（以下「評価」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

### (評価の対象)

第2条 評価は、図書館の運営状況について、毎年度行うものとする。

### (目標、指標及び目標値)

第3条 評価にあたっての目標は、別表第1に定めるとおりとする。

2 目標ごとの指標及び指標ごとの目標値は、図書館に設置される図書館評価専門部会が検討し、中央図書館長が定める。

### (評価者)

第4条 評価にあたっては、図書館評価専門部会が、指標の達成状況を点検するとともに、さいたま市図書館協議会の意見を聴取した上で、評価案を作成し、中央図書館長が決定する。

### (評価及び評価の段階)

第5条 目標ごとに各指標の達成状況について指標別評価を行い、その結果を評点として数値化し、評点の平均により当該目標の総合評価を行う。

2 評価の段階は、4段階とし、段階ごとの評価基準は、別表第2に定めるとおりとする。

### (評価票)

第6条 評価の内容及び結果を記録する評価票の様式は、様式第1号に定めるとおりとする。

### (評価結果の公表)

第7条 図書館は、評価の結果をホームページ等を活用して、市民に公表するものとする。

### (評価結果の活用)

第8条 図書館は、評価の結果に基づき、その運営の改善に努めるものとする。

### (庶務)

第9条 評価に関する庶務は、中央図書館資料サービス課において処理する。

### (委任)

第10条 この要項に定めるもののほか、この要項の施行に関し必要な事項は、中央図書館長が別に定める。

### 附 則

この要項は、平成24年11月5日から施行する。

### 附 則

この要項は、平成26年4月1日から施行する。

別表第 1 (第3条関係)

目標
図書館利用の普及と P R 及び情報発信の強化
幅広く計画的な資料の収集・保存
地域の歴史と文化の保存
I C T (情報通信技術) を活用したサービスの充実
文化事業の開催
あらゆる世代に向けたサービスの充実
レファレンスサービスの充実
バリアフリーサービスの充実
多文化サービスの充実
子ども読書活動への支援及び学校図書館との連携
図書館評価と市民意識の反映
市民との協働
関連機関 (公共機関・民間機関・N P O) との連携
職員の資質・能力の向上
持続的で安定した図書館の運営
危機管理体制の強化

別表第2（第5条関係）

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成 年度）

【目標】		【総合評価】	
【取組内容】			

指標	平成 年度の目標値	平成 年度の実績	指標別評価

【評価の説明】
---------

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
a	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
b	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
c	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
d	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

# さいたま市図書館ビジョン

さいたま市の図書館が、今後、取り組むべきサービスの目標や指針、管理運営などの基本方針を「さいたま市図書館ビジョン」として平成25年3月に策定しました。

図書館ビジョンでは、さいたま市の図書館を「地域の知の拠点」として位置づけ、その役割を果たしていくため、

知的好奇心に応える図書館

生きる力を支える図書館

市民とともに歩む図書館

誰もが安心して使える図書館

の4つの目標を掲げており、これらを実現していくための22の基本方針を定め、今後、総合振興計画の実施期間に合わせて、この基本方針を達成するための取組を平成25年度から平成32年度までの8年間実施してまいります。

## ■ さいたま市図書館ビジョン ■

### 1 知的好奇心に応える図書館

生涯学習と情報発信の拠点として市民ニーズに応える資料を収集・保存し、さらに情報化に対応したサービスを提供して市民の知的活動を支援します。

### 2 生きる力を支える図書館

誰もが利用しやすいサービスをすすめ、市民が自ら必要な知識・情報・スキルの獲得ができる環境を整備します。

### 3 市民とともに歩む図書館

図書館運営の現状と課題を市民と共有し、市内で活躍する豊富な人材と連携・協働することにより、地域の特色を生かした運営をします。

### 4 誰もが安心して使える図書館

さいたま市図書館ネットワークを活用したサービスを展開するとともに、市民の要求に的確に応えるため、図書館職員の資質・能力の向上を図ります。市民の誰もが安全安心に利用できるよう、施設・設備の充実に努めます。

## □ 平成25年度のサービス目標 □

### さいたま市図書館ビジョンに基づく取組内容

#### 1 知的好奇心に応える図書館

図書館利用の普及とPR及び情報発信の強化	<p>図書館の利用促進のために、広報媒体等を効果的に活用し、PRに努めます。</p> <p>ホームページやメールマガジン等を活用し、図書館サービスについての情報発信に努めます。</p> <p>図書館のサービスや催し物についての記者への情報提供を定期的に行い、図書館を利用したことのない人にも図書館の情報が届くようにします。</p> <p>各図書館に広報担当者をおき、その情報を一元化することによって効果的な広報を行います。</p> <p>図書館利用を普及するとともに、誰もが気持ちよく利用できるようなルール・環境作りを推進します。</p>
幅広く計画的な資料の収集・保存	<p>市民のニーズに応えるため、効果的・計画的に資料を収集・保存し、幅広い蔵書を整備します。</p> <p>寄贈資料や除籍資料を有効活用します。</p>
地域の歴史と文化の保存	<p>地域の情報拠点として行政資料・地域資料を積極的に収集します。また、地域の記録を残す活動を支援します。</p> <p>地域資料等のデジタル化について調査研究します。【新規】</p>
ICT（情報通信技術）を活用したサービスの充実	<p>図書館ホームページを、より見やすく使いやすくします。</p> <p>情報収集の技術を高めるために、データベースの利用講習会等を行います。</p>
文化事業の開催	<p>講座、講演会、映画会、展示会等を開催し、市民の文化活動、読書活動を支援します。</p> <p>市民ニーズを把握するため、文化事業開催時にアンケート等を実施します。【拡充】</p>

#### 2 生きる力を支える図書館

あらゆる世代に向けたサービスの充実	<p>おはなし会等の催し物を開催し、子どもたちが本に親しむ機会を提供します。</p> <p>テーマ展示を充実させ、読書の楽しみを広く伝えます。</p> <p>児童・中高生・社会人・高齢者等、それぞれの世代に向けた本の紹介資料を作成します。</p> <p>乳幼児から高齢者まで、誰もが利用でき、交流の生まれる市民の広場となるよう努めます。</p>
レファレンスサービスの充実	<p>レファレンスサービス事例のデータベース化を進めていきます。</p> <p>パスファインダーやテーマ別ブックリストを作成するとともに、ホームページに掲載します。</p> <p>内部研修を実施したり、外部の専門的な職員研修に参加して調査技術の向上を図ります。</p> <p>国立国会図書館や公立図書館、大学図書館、専門機関と連携し、高度な質問にも回答します。</p>
地域の課題解決	<p>都市計画や産業等のそれぞれの分野について、地域特性により必要とされる資料を収集します。</p> <p>市の行政機関に対して、業務に関する資料や情報を提供する行政支援サービスを行い、地域の課題解決を支援します。【拡充】</p>
生活支援サービスの展開	<p>ビジネス、法律、医療、健康、福祉及び子育てに関する情報の提供等、市民の暮らしに直接関わる分野の情報提供に努め、それぞれの分野の専門機関との連携・協力を図ります。【拡充】</p>
バリアフリーサービスの充実	<p>図書館の利用に障害がある方へ配慮した、資料や機器・機材の整備・充実に努めます。</p> <p>大活字本や字幕入り・手話入りの映像資料等の所蔵リストや利用についての情報を、障害のある方にもホームページ等で利用しやすいように整備します。【拡充】</p> <p>活字による読書に障害のある方のために、関係機関・団体と連携を図り、録音図書や点字図書・点訳絵本の作製・貸出、対面朗読等を実施し、きめ細かい図書館サービスを提供します。</p> <p>来館が困難な方への宅配サービスについて、広報活動を積極的に行います。</p>
多文化サービスの充実	<p>様々な言語や文化に対する相互理解を深めるために、外国語資料の収集に努めます。</p> <p>ボランティアや関連機関と協働し、日本語以外を母語とする人たちにも、生活に役立つ情報を提供します。</p> <p>ボランティアと協働し、多言語でのおはなし会等を実施します。</p>

<p>子ども読書活動への支援及び学校図書館との連携</p>	<p>「さいたま市子ども読書活動推進計画」に基づき、各図書館において、子どもが読書に親しめる環境づくりを進めます。</p> <p>おはなし会や本に関する催し物等を実施し、本に親しむ機会を提供します。</p> <p>保護者や保育者・教員等を対象に読み聞かせや本に関する講座・講演会を開催します。</p> <p>子ども向けの読書案内を定期的に作成し、子どもと本をつなぐ手助けをします。</p> <p>学校図書館支援センターによる教科関連図書の収集・情報提供・貸出を充実させます。</p> <p>学校図書館におけるレファレンスサービスに対して支援を行います。</p> <p>保育園・学校等を対象に読み聞かせや図書館オリエンテーションを実施します。</p>
-------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 3 市民とともに歩む図書館

<p>図書館評価と市民意識の反映</p>	<p>図書館の運営状況及びサービスについての評価を行うとともに、その結果を市民に公表します。</p> <p>図書館サービスの充実・向上を図るため、図書館の利用に関するアンケートを実施します。</p> <p>図書館協議会を開催し、市民の意見を聴き、図書館サービスを向上させます。</p>
<p>市民との協働</p>	<p>図書館で活動するボランティアへの支援や、ボランティアと連携した事業活動により、市民との協働を積極的に進めます。</p> <p>区民まつりをはじめ、地域で開催される催し物等に積極的に参加します。</p>
<p>関連機関（公共機関・民間機関・NPO）との連携</p>	<p>県立図書館や県内市町村立図書館との連携を進め、相互貸借や地域資料等の分担収集・保存等を行います。</p> <p>国立国会図書館や公立図書館、大学図書館、専門機関との連携により、専門的調査の充実を図ります。</p> <p>【拡充】</p> <p>市の関連部局や他の教育・文化・福祉施設と連携した事業を行います。</p>
<p>地域の特色を生かした運営</p>	<p>サッカー、鉄道、盆栽、人形等の地域の歴史・特色に関連したテーマの資料を収集保存します。</p> <p>地域に関係する団体・機関との連携や協働による事業を行います。</p>

### 4 誰もが安心して使える図書館

<p>親しみやすい図書館づくり</p>	<p>利用者への挨拶や、声かけで明るく親しみやすい図書館を作ります。</p> <p>わかりやすい言葉による丁寧な対応をします。</p>
<p>職員の資質・能力の向上</p>	<p>人材育成のため、研修計画を作成し実施します。</p> <p>職員のスキルアップのため、内部研修を行うとともに、外部研修にも積極的に参加します。</p>
<p>専門的職員の配置</p>	<p>図書館サービスの向上を図るために、専門的職員の配置に努めます。</p> <p>司書は専門的職員として、資料の提供及び紹介等、市民の高度で多様な要求に適切に応えるよう努めます。</p>
<p>施設・設備の充実</p>	<p>老朽化した施設を計画的に修繕します。</p> <p>各図書館内を点検し、わかりやすい案内表示を作成する等施設のバリアフリー化に努めます。</p>
<p>持続的で安定した図書館の運営</p>	<p>図書館サービスを計画的に実施し、そのサービス水準の向上を図ります。</p> <p>委託化した窓口業務の評価を行い、図書館サービスの質の維持向上に努めます。</p> <p>広告料収入等、新たな財源確保や経費節減の取組を行います。【拡充】</p> <p>図書館サービスの向上を図るため、図書館専門部会を開催し、図書館サービスについて調査研究を行い、問題点や課題を整理し、計画的で円滑な運営を行います。</p>
<p>危機管理体制の強化</p>	<p>「図書館危機管理対応マニュアル」を改訂し、市民の安全を守るための危機管理体制を強化します。</p> <p>防災訓練や研修を通じて職員の危機管理意識を高めます。</p>

平成26年度 さいたま市図書館評価 報告書

(平成25年度事業対象)

平成26年10月

さいたま市立中央図書館

〒330-0055

さいたま市浦和区東高砂町11-1 (コムナーレ8階)

電話048-871-2100